

伊 監 委 第 243 号
平成 27 年 3 月 30 日

伊 賀 市 長 様
伊 賀 市 議 会 議 長 様

伊賀市監査委員 南出 行信

伊賀市監査委員 近森 正利

財政援助団体等監査の結果について

地方自治法第 199 条第 7 項の規定に基づき、平成 26 年度の財政援助団体等監査を実施したので、その結果を同条第 9 項の規定により次のとおり提出します。

平成 26 年 度

財政援助団体等監査結果報告書

伊 賀 市 監 査 委 員

財政援助団体等監査結果報告書目次

1	監査の種類	1
2	監査執行者	1
3	監査の期間及び対象	1
4	監査の方法及び主眼	1
5	監査の結果及び所見等	2
	(1) 株式会社 俳都ピア	2
	(2) 公益財団法人 芭蕉翁顕彰会	6
	(3) しまがはら郷づくり公社	10
	(4) 社会福祉法人 洗心福社会	15
	(5) 公益社団法人 伊賀市シルバー人材センター	19

凡 例

表中で用いる増減率「皆増」は、前年度に該当数値がなく当年度に発生した場合を、また「皆減」は、前年度に該当数値はあったが当年度に発生しなかった場合を表示した。

1 監査の種類

地方自治法第199条第7項の規定に基づく財政援助団体等監査

2 監査執行者 南出 行信、 近森 正利

3 監査の期間及び対象

実施年月日	団体名	監査の対象	前回実施年月日	所管部署
平成27年1月21日	株式会社 俳都ピア	出資(出捐)金	平成23年2月1日 (株)上野産業会館	財務部 管財課
	公益財団法人 芭蕉翁顕彰会	指定管理(芭蕉翁記念館、蓑虫庵)	今回初めて実施	企画振興部 文化交流課
平成27年1月23日	しまがはら 郷づくり公社	指定管理(島ヶ原ふれあいの里)	平成22年2月4日	島ヶ原支所 振興課
	社会福祉法人 洗心福祉会	指定管理(きらめき工房いが、きらめき工房あおやま)	今回初めて実施	健康福祉部 障がい福祉課
平成27年1月28日	公益社団法人 伊賀市シルバー 人材センター	指定管理(放課後児童クラブ ウィングうえの)	今回初めて実施	健康福祉部 こども家庭課
		指定管理(中瀬放課後児童クラブ ネバーランド)	今回初めて実施	
		補助金(シルバー人材センター高年齢者就業機会確保事業費補助金)	平成22年2月3日	産業振興部 商工労働課

※ 平成25年度及び平成26年度(一部)を対象に監査を実施した。

※(株)俳都ピアの前回実施年月日は社名変更前の(株)上野産業会館の監査実施日を記載。

※シルバー人材センター高年齢者就業機会確保事業費補助金については平成22年度より名称変更(従前:シルバー人材センター運営費補助金)及び一部内容が変更となっている。

4 監査の方法及び主眼

◎出資(出捐)団体監査

伊賀市が資本金、基本金、これらに準ずるものの4分の1以上を出資している団体を対象に、設立(出資)目的に沿った事業が適正に実施されているか、また、その出納及び関係事務が適正に執行されているかを主眼に、関係諸帳簿、書類の照合検査等を実施。

◎指定管理者監査

伊賀市が公の施設の管理を行わせている団体を対象に、管理業務協定等に基づく義務の履行が適切に行われているか、公の施設の維持管理に係る出納及び関係事務が適正に執行されているかを主眼に、関係諸帳簿、書類の照合検査等を実施。

◎財政援助団体監査

伊賀市が補助金・交付金・負担金・貸付金等の財政的援助を与えている団体を対象に、その出納及び関係事務の執行で、当該財政援助に係るものについて、財政援助の目的に沿って事業を適正かつ効率的に執行されているかを主眼に、関係諸帳簿、書類の照合検査等を実施。

5 監査の結果及び所見等

(1) 株式会社 俳都ピア（本社所在地：伊賀市上野丸之内 500 番地）

株式会社俳都ピアは、上野市駅前地区第一種市街地再開発事業により建設された上野市駅前再開発ビル（5階建て）の1階及び2階を権利変換及び保留床購入により取得し、不動産賃貸事業を営む事業会社であり、監査時における伊賀市の持株比率は90.3%である。

出資金の管理及び会計処理について、関係書類の照合等の結果、概ね正しく運営されていると認められる。

上野市駅前という最良の立地場所での事業運営であることから、コスト意識を持ち2期連続の営業損失から早期脱却を図って頂きたい。

【所見等】

- ① 経理状況をみると、貸借対照表中の流動資産に占める立替金等の額が大きく、引き続き立替金等を確実に回収することが重要であり、1、2階の集客数増加により入居テナントに相乗効果が及ぶ取り組みを期待したい。
- ② 株式会社上野産業会館時代は4名（株俳都ピアに社名変更直前は3名）の常勤職員であったが、現在は2名の常勤職員と1名の上野商工会議所からの委託者で業務を運営している（直営店のYショップ店員は臨時職員）。株俳都ピアと同様の事業を営む民間事業者は経理処理を外注化するなど一般管理費の最少化に厳しい筈であり、上野商工会議所に負担をかけることなく業務を遂行されたい。

【団体の概要】

- ア. 設立年月日 平成 24 年 4 月 1 日 (株式会社俳都ピアに社名変更)
 (昭和 32 年 4 月 8 日 (株式会社上野市産業会館設立))
 (平成 17 年 3 月 1 日 (株式会社上野産業会館に社名変更))
- イ. 設立目的 商業の振興に必要な不動産の所有、売買、管理及び賃貸
 有価証券の保有並びに活用
 煙草の小売並びに郵便切手類及び収入印紙の売捌
 酒類の販売業
 各種商品小売業
- ウ. 資本金 225,680,000 円 (平成 27 年 1 月 15 日現在)
- エ. 市出資金額 有価証券 203,845,000 円 (出資率 90.32%)
- オ. 役員等 役員数：代表取締役 1 人、専務取締役 1 人、取締役 4 人、監査役 3 人
 (平成 26 年 12 月 31 日現在)
 (3 人が伊賀市からの役員 (代表取締役 1 人、取締役 1 人、監査役 1 人) で
 非常勤・無報酬)
 職員数：常勤 2 人 (平成 26 年 12 月 31 日現在)
- カ. 事業概要 伊賀市の上野市駅前地区第一種市街地再開発事業に呼応した、平成 24 年
 3 月竣工の建物名称「ハイトピア伊賀」における 1、2 階商業床活用のため
 のテナント確保事業及び同年 11 月からの Y ショップ直営店による店舗
 展開
- キ. 平成 25 年度決算状況
 貸借対照表 (平成 26 年 3 月 31 日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
資産の部		負債の部	
流動資産 現金	362,765	流動負債 買掛金	1,576,850
当座預金	157	未払法人税等	723,000
普通預金	21,412,468	未払費用	760,785
定期預金	47,494,433	預り金	176,242
売掛金	2,640	仮受金	3,733,497
商品・製品	2,123,148	前受家賃	783,000
立替金	47,021,029	クレジット預り	184,660
未収入金	1,929,353	未払消費税等	576,300
前払費用	1,658,546	固定負債 入居者保証金	7,407,414
固定資産 有形固定資産	268,067,261	引当金 退職給付引当金	10,591,180
(建物)	(171,363,833)	負債合計	26,512,928
(付属設備)	(38,588,458)	純資産の部	
(什器備品)	(2,116,970)	株式資本 資本金	225,680,000
(土地)	(55,998,000)	利益剰余金	142,878,232
無形固定資産	2,835,960	(繰越利益剰余金)	
(電話加入権)	(75,960)	自己株式	△ 155,000
(ソフトウェア)	(2,760,000)		
投資その他の資産	2,008,400		
(有価証券)	(1,008,400)		
(ヤマザキ保証金)	(1,000,000)	純資産合計	368,403,232
資産合計	394,916,160	負債・純資産合計	394,916,160

比較貸借対照表

科 目	区 分	26年3月末現在	25年3月末現在	比較増減(△)	増減率
		A	B	(A - B) C	(C / B)
		円	円	円	%
資産の部					
流動資産	現金	362,765	481,527	△ 118,762	△ 24.7
	当座預金	157	157	0	0.0
	普通預金	21,412,468	94,905,086	△ 73,492,618	△ 77.4
	定期預金	47,494,433	0	47,494,433	皆 増
	売掛金	2,640	0	2,640	皆 増
	商品・製品	2,123,148	1,302,938	820,210	63.0
	立替金	47,021,029	49,941,158	△ 2,920,129	△ 5.8
	未収入金	1,929,353	1,709,386	219,967	12.9
	前払費用	1,658,546	1,465,322	193,224	13.2
	仮払税金	0	3,983	△ 3,983	皆 減
	未収消費税等	0	2,335,725	△ 2,335,725	皆 減
固定資産	有形固定資産	268,067,261	257,772,139	10,295,122	4.0
	(建物)	(171,363,833)	(152,581,985)	(18,781,848)	12.3
	(付属設備)	(38,588,458)	(45,743,873)	(△ 7,155,415)	△ 15.6
	(什器備品)	(2,116,970)	(3,448,281)	(△ 1,331,311)	△ 38.6
	(土地)	(55,998,000)	(55,998,000)	(0)	0.0
	無形固定資産	2,835,960	3,755,960	△ 920,000	△ 24.5
	(電話加入権)	(75,960)	(75,960)	(0)	0.0
	(ソフトウェア)	(2,760,000)	(3,680,000)	(△ 920,000)	△ 25.0
	投資その他の資産	2,008,400	2,008,400	0	0.0
	(有価証券)	(1,008,400)	(1,008,400)	(0)	0.0
	(ヤマザキ保証金)	(1,000,000)	(1,000,000)	(0)	0.0
資産合計		394,916,160	415,681,781	△ 20,765,621	△ 5.0
負債の部					
流動負債	買掛金	1,576,850	773,809	803,041	103.8
	未払法人税等	723,000	1,008,900	△ 285,900	△ 28.3
	未払費用	760,785	993,267	△ 232,482	△ 23.4
	預り金	176,242	199,577	△ 23,335	△ 11.7
	仮受金	3,733,497	2,529,237	1,204,260	47.6
	前受家賃	783,000	655,000	128,000	19.5
	クレジット預り	184,660	87,840	96,820	110.2
	未払消費税等	576,300	0	576,300	皆 増
固定負債	入居者保証金	7,407,414	36,903,253	△ 29,495,839	△ 79.9
引当金	退職給付引当金	10,591,180	10,139,620	451,560	4.5
負債合計		26,512,928	53,290,503	△ 26,777,575	△ 50.2
純資産の部					
株式資本	資本金	225,680,000	225,680,000	0	0.0
	利益剰余金 (繰越利益剰余金)	142,878,232	136,866,278	6,011,954	4.4
	自己株式	△ 155,000	△ 155,000	0	0.0
純資産合計		368,403,232	362,391,278	6,011,954	1.7
負債・純資産合計		394,916,160	415,681,781	△ 20,765,621	△ 5.0

損益計算書（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

科 目	金 額	
	円	円
売 上 高	63,120,738	63,120,738
売上原価		
期首棚卸高	1,302,938	
当期製品製造原価	40,796,126	
期末棚卸高	2,123,148	39,975,916
売 上 総		23,144,822
販売費及び一般管理費		45,458,988
営 業 損		22,314,166
営業外収益		
受取利息	16,760	
受取配当金	150	
雑 収 入	29,650,110	29,667,020
経 常 利		7,352,854
税引前当期純利益		7,352,854
法人税、住民税及び事業税		1,340,900
当 期 純		6,011,954

比較損益計算書

科 目	区 分	平成25年度	平成24年度	比較増減(△)	増減率
		A	B	(A - B) C	(C / B)
		円	円	円	%
売 上 高		63,120,738	34,604,479	28,516,259	82.4
売 上 高		63,120,738	34,604,479	28,516,259	82.4
売 上 原 価		39,975,916	16,978,937	22,996,979	135.4
期首棚卸高		1,302,938	0	1,302,938	皆 増
当期製品製造原価		40,796,126	16,978,937	23,817,189	140.3
期末棚卸高		2,123,148	0	2,123,148	皆 増
売 上 総 利 益		23,144,822	17,625,542	5,519,280	31.3
販売費及び一般管理費		45,458,988	52,975,139	△ 7,516,151	△ 14.2
営 業 損 失		22,314,166	35,349,597	△ 13,035,431	△ 36.9
営 業 外 収 益		29,667,020	282,327	29,384,693	10,408.0
受取利息		16,760	19,769	△ 3,009	△ 15.2
受取配当金		150	6,407	△ 6,257	△ 97.7
雑 収 入		29,650,110	256,151	29,393,959	11,475.2
営 業 外 費 用		0	3,303,234	△ 3,303,234	皆 減
支払利息・手形売却損		0	1,024,149	△ 1,024,149	皆 減
貸倒損失		0	2,279,085	△ 2,279,085	皆 減
経 常 利 益		7,352,854	△ 38,370,504	45,723,358	119.2
特 別 利 益		0	181,022,059	△ 181,022,059	皆 減
権利変換精算益		0	94,129,059	△ 94,129,059	皆 減
補助金収入		0	86,893,000	△ 86,893,000	皆 減
特 別 損 失		0	86,893,000	△ 86,893,000	皆 減
固定資産圧縮損		0	86,893,000	△ 86,893,000	皆 減
税引前当期純利益		7,352,854	55,758,555	△ 48,405,701	△ 86.8
法人税、住民税、事業税		1,340,900	1,265,700	75,200	5.9
当 期 純 利 益		6,011,954	54,492,855	△ 48,480,901	△ 89.0

(注) 平成25年度の雑収入は、株式会社上野産業会館時代の預り金を収益化したもの。

(2) 公益財団法人 芭蕉翁顕彰会（事務所所在地：伊賀市上野丸之内 117 番地の 13）

芭蕉翁記念館（以下「記念館」という。）及び蓑虫庵の指定管理業務について、初めて監査を実施したところ、当該業務に係る手続及び会計処理について、関係書類の照合等の結果、特段の遺漏等は見当たらず、所管課においても記念館及び蓑虫庵の管理に関する包括協定書に基づき卒のない管理がなされている。

【所見等】

少し広い視点で公益財団法人芭蕉翁顕彰会（以下「顕彰会」という。）による指定管理業務を見ると、伊賀市が委託する指定管理業務は主に施設の維持管理を求めていることに対し、定款第 3 条にいう顕彰会の目的には一般参観に供することが規定されていないことなどから、少なくとも次の点について伊賀市は顕彰会に求める指定管理業務をもっと具体的に規定する必要がある。

- ① 顕彰会の基本財産は芭蕉翁生家並びに 3 万 5 千点以上にのぼる文献及び書籍であり、記念館における展示品（特別展及び企画展）の大多数は顕彰会所蔵資料である。ところが、顕彰会は収蔵庫を保有しないことから、記念館の収蔵庫は顕彰会の基本財産で満杯であり、記念館内の応接室は書籍の保管場所となっている。他方、300 点余りの伊賀市所蔵資料の殆どは顕彰会に寄託され、展示や銀行貸金庫保管を除く大部分は収蔵庫内の金庫に保管されている。このような状態にあつて、指定管理者業務仕様書において自主事業を年間 3 回以上実施と規定するだけで、伊賀市からは資料展示の方針等は示されていない。
- ② 顕彰会会員になるための入会の資格要件はなく年会費（一般会員の年会費 1,000 円／口、特別（法人）会員の年会費 5,000 円／口）を支払えば随時入会可能であり、会員特典として「顕彰芭蕉翁」（季刊）の送付、顕彰会主催セミナー等の受講割引、記念館、蓑虫庵、芭蕉翁生家への無料入館（通常入館料は各館とも大人 300 円）、芭蕉文庫資料の優先利用、芭蕉祭（10 月 12 日）への招待がある。顕彰会会員に対する特典の提供は顕彰会の基本財産においてなされるのが妥当であるが、市の保有財産を無償で利用できるとするには根拠規定が必要になる。
- ③ 芭蕉翁記念館及び蓑虫庵の指定管理制度は平成 18 年度からであるが、芭蕉翁記念館の入館者数の推移をみると別表 1 のとおり大幅に減少している。しかも、利用者一人当たりの総コストは市内資料館・記念館の中では高い 5,883 円／人（平均は 2,372 円／人、いずれも平成 21～23 年度平均値であり伊賀市公共施設白書による。）である。展示品は他の都市の芭蕉記念館に比べると学術的価値があるものの、解説に工夫をこらし入館者を増やす必要がある。また、平成 25 年度までの指定管理業務を担当する顕彰会は常勤正職員 2 名体制であったが、学芸、企画業務を充実しつつ小規模組織における管理、経理業務の見直しにより全体の費用削減を図る必要がある。

上記①のとおり顕彰会の所蔵資料なしに記念館の展示はあり得ないことから、入館者アンケート等を行い、入館者の声に応えていただきたい。

なお、顕彰会は伊賀市から芭蕉祭運営業務を受託しているが、収支報告書では顕彰会の経費が見当たらない。経費は経費として計上すべきである。

おつて、記念館の収蔵庫は狭隘化がひどく空調設備もなく収蔵庫と呼べない状態であるため、早急な対応が必要である。

別表 1

入館者数

(人)

区 分	平成 25 年度	平成 20 年度	平成 15 年度	平成 10 年度	平成 5 年度	平成元年度
芭蕉翁記念館	13,784	15,479	15,849	17,587	45,094	60,220

(参考)

1. 芭蕉翁記念館及び蓑虫庵条例（平成 16 年 11 月 1 日条例第 260 号）第 1 条は「芭蕉翁の遺業を顕彰するとともに翁ゆかりの蓑虫庵を保存・管理し遺作及び研究著書等を一般の参観に供することによって学芸の振興を図ること」を目的とする旨規定している。
2. 公益財団法人芭蕉翁顕彰会はかつて一般財団法人であったが、平成 24 年 7 月 2 日公益財団法人の認定を受け、定款第 3 条は「松尾芭蕉翁の偉業遺蹟をはじめ俳諧関係の調査研究をなし、これの保存顕彰に努めること」を目的とする旨規定している。顕彰会の基本財産は芭蕉翁生家及び文献並びに書籍であり、顕彰会には入会の資格要件はなく年会費（一般会員の年会費 1,000 円／口、特別（法人）会員の年会費 5,000 円／口）を支払えば随時入会可能であり、会員特典として、「顕彰芭蕉翁」（季刊）の送付、顕彰会主催セミナー等の受講割引、芭蕉翁記念館、蓑虫庵、芭蕉翁生家への無料入館（通常入館料は各館とも大人 300 円）、芭蕉文庫資料の優先利用、芭蕉祭(10 月 12 日)への招待がある。

【指定管理の概要】

ア. 指定管理期間 平成 23 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

イ. 管理施設名 芭蕉翁記念館及び蓑虫庵

ウ. 指定管理料 137,700,000 円以内（包括協定 5 ヶ年）

27,540,000 円（平成 25 年度協定）

28,327,000 円（平成 26 年度協定）

エ. 業務の範囲

(1) 芭蕉翁記念館及び蓑虫庵の使用許可に関する業務

(2) 芭蕉翁記念館及び蓑虫庵の使用に係る利用料金の徴収に関する業務

(3) 芭蕉翁記念館及び蓑虫庵の維持管理に関する業務

(4) その他芭蕉翁記念館及び蓑虫庵の運営に関する業務のうち、市長のみの権限に属する事務を除き、市長が必要と認めた業務

オ. 施設管理収支の状況（平成 25 年度）

科 目	金 額
	円
収入 指定管理料	27,540,000
入館料等収入	4,759,650
使用料収入	111,000
収入合計	32,410,650
支出 人件費	23,219,396
消耗品費	616,530
燃料費	84,046
印刷製本費	293,804
光熱水費	1,058,885
修繕料	189,419
通信運搬費	295,078
支払手数料	508,297
広告料	27,450
賃借料	151,820
旅費	71,210
渉外費	5,260
警備委託料	682,656
保険料	4,060
諸謝礼金	45,000
委託料	198,103
負担金	14,000
租税公課	772,200
支出合計	28,237,214
収支差額	4,173,436

※収支差額は芭蕉翁顕彰会会計へ繰入

カ. 施設管理収支実績の5年間の推移

科 目	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度
収入 指定管理料	27,540,000	27,540,000	27,540,000	27,540,000	27,540,000
入館料等収入	4,759,650	4,913,840	4,519,650	4,842,000	6,437,720
使用料収入	111,000	137,000	267,500	75,000	141,000
収入合計	32,410,650	32,590,840	32,327,150	32,457,000	34,118,720
支出 人件費	23,219,396	25,272,068	27,367,223	27,674,975	27,790,324
消耗品費	616,530	816,187	813,935	580,309	535,904
燃料費	84,046	70,641	46,389	50,590	51,898
印刷製本費	293,804	471,609	191,539	156,020	208,072
光熱水費	1,058,885	928,045	983,985	981,665	1,089,998
修繕料	189,419	180,442	117,810	109,538	142,485
通信運搬費	295,078	298,337	286,898	295,859	306,493
支払手数料	508,297	683,637	667,086	685,054	444,612
広告料	27,450	47,450	27,450	34,850	34,850
賃借料	151,820	129,780	129,780	129,780	22,680
旅費	71,210	31,200	23,300	68,710	14,800
渉外費	5,260	625	0	0	0
備品購入費	0	380,310	0	0	0
警備委託料	682,656	483,576	483,576	483,576	483,576
保険料	4,060	7,030	4,060	4,060	4,060
諸謝礼金	45,000	25,000	20,000	20,000	20,000
委託料	198,103	79,260	202,337	175,472	264,662
負担金	14,000	19,000	14,000	14,000	14,000
展示準備費	0	0	0	2,480	3,402
記念館事業費	0	0	46,081	0	0
蓑虫庵事業費	0	0	5,103	0	5,500
食糧費	0	0	445	0	0
租税公課	772,200	795,450	860,600	769,900	1,548,200
支出合計	28,237,214	30,719,647	32,291,597	32,236,838	32,985,516
収支差額	4,173,436	1,871,193	35,553	220,162	1,133,204

※収支差額は芭蕉翁顕彰会会計へ繰入

キ. 配置人員状況（平成26年12月31日現在）

職員の種別	芭蕉翁記念館	蓑虫庵	合計
正職員	1		1
臨時職員	2	2	4
嘱託職員	1		1
委託職員ほか	4		4
合計	8	2	10

ク. 年度別各施設入場者数状況

年 度	芭蕉翁記念館	蓑虫庵	合計
平成26年度 (H26/12月末現在)	11,808	4,798	16,606
平成25年度	13,784	5,285	19,069
平成24年度	13,998	6,260	20,258
平成23年度	12,753	5,709	18,462
平成22年度	12,814	5,938	18,752

(3) しまがはら郷づくり公社（事務所所在地：伊賀市島ヶ原 13680 番地）

島ヶ原ふれあいの里の指定管理業務に係る手続及び会計処理について、関係書類の照合等の結果、適正に執行されており、所管課においても包括協定書等に基づき概ね的確に執行されていると認められる。

収益の拡大、経費の削減に向けての取組状況については、以下の所見等に併せて記載する。

【所見等】

当該団体（いわゆる「みなし法人」の位置付け）の業務はすべて島ヶ原ふれあいの里「島ヶ原温泉やぶっちゃ」における指定管理業務であり、当該団体の平成 25 年度決算報告書によると、営業損失は△2,906 万円であるが、2,857 万円の指定管理料及び 68 万円の雑収入によりかろうじて黒字決算を維持している。指定管理業務を 4 つの業務に分けて営業損益をみると、農産物販売業務と野外施設業務は黒字であるが、健康づくり業務（まめの館におけるフィットネス事業）、飲食等を含めた温泉業務は赤字である。

- ① 健康づくり業務の赤字額は営業損失の 3 分の 2 以上を占める。赤字の原因は明確で、まめの館の利用料と人件費を含めた経費がアンバランスであるためであり、(1)小規模ジムのデメリット克服策の検討、(2)維持費に見合う利用料金の検討、(3)人件費が売上高の 2 倍以上という赤字構造体質などの課題に果敢に取り組む必要がある。市民の健康づくりは一般に介護費用等の歳出抑制、歳出削減につながることから当該施設の利用を高める工夫を市役所関係部門とともに検討するとともに、利用者分析、人件費削減の徹底等に取り組むことが求められる。月間のまめの館利用延べ人数は 2,400 名弱であるが、利用者は少なくとも週 2 回以上の反復利用者であると推定され、温泉利用者の地域別来場者の構成比（注）を使用すると、実際にまめの館を利用する伊賀市民の数は知れているように思われる。このように一部の伊賀市民しか利用していない施設に年間 2,800 万円以上の市費を長年投入していることは常識的でないことから、所管課は行動計画を早期に練る必要がある。
- ② 基幹業務である飲食を含む温泉業務については、温泉利用者数が逡減傾向にあるなかで、これまでいくつかの工夫策が講じられ年間の事業目標額を定めているが、経営効率という視点での当年度に目指すべき経費率、事業効率という比率化した目標値を設定していないため、この点を改める必要がある。また、多数の従業者を抱えているため、ボトムアップによる経費削減効果は従業者の努力の賜物であるので、経費削減に寄与した従業者に対し経費削減効果の一部を戻す仕組みを考えるなどインセンティブを高めることも重要である。

なお、個々の歳出経費の中には、割高に感じるもの、歳出しなくても済みそうなものが見受けられた。本来飲食を伴う温泉業務は収益業務であり、市から指定管理料という助成を受けずに営業を成り立たせている民間事業者があることを絶えず考え合わせる必要がある。

（注）平成 22 年 2 月 26 日～3 月 4 日のアンケート調査

京都府	奈良県	伊賀市	大阪府	滋賀県	三重県	名張市	愛知県	その他
16%	16%	15%	14%	14%	12%	10%	1%	2%

【指定管理の概要】

ア. 指定管理期間 平成 24 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで

イ. 管理施設名 島ヶ原ふれあいの里

ウ. 指定管理料 96,000,000 円以内（包括協定 3 ヶ年）

30,000,000 円（平成 25 年度協定）

29,300,000 円（平成 26 年度協定）

エ. 業務の範囲

(1) ふれあいの里の運営に関する事

① 職員の雇用等に関する事

② ふれあいの里運営事業に関する事

ア 市民の健康増進及び健康づくりを推進すること

イ 市民相互の交流を促進するとともに、市外者との交流についても促進すること

ウ 地域農業の活性化を推進すること

エ ふれあいの里施設の利用許可及び利用料の収納を行うこと

オ ふれあいの里入居用施設の利用者を選定すること

カ ふれあいの里内施設及び設備の維持管理に関する事

(2) ふれあいの里施設及び設備の維持管理に関する事

① 各施設に必要な日常清掃及び定期清掃を行うこと

② 各施設の設備機器の日常及び定期点検（法定点検）を行うこと

③ 使用施設においては、利用時間終了毎の清掃点検を行うこと

(3) その他

① 緊急時対策、防犯・防災対策についてマニュアルを作成し職員を指導し徹底すること

② 個人情報保護の体制をとり職員に周知徹底を図ること

オ. 施設管理収支の状況（平成 25 年度）

損益計算書（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

科 目		金 額	
		円	円
売 上	高温浴売上	71,696,382	
	物販売上	28,733,737	
	飲食売上	59,841,453	
	Dバー売上	14,307,836	
	野外出上	13,126,093	
	テナント売上	11,486,581	
	健康づくり売上	6,834,587	
	農産売上	73,168,591	
	農作業売上	5,107,428	
	その他売上	3,944,413	288,247,101
	売上原価	期首商品棚卸高	1,150,762
期首製品棚卸高		4,343,467	
温浴維持費		10,723,014	
物販仕入		18,513,905	
飲食仕入		21,180,813	
Dバー仕入		5,983,020	
野外維持費		762,931	
テナント維持費		8,207,887	
健康づくり原価		729,632	
農産原価		54,178,371	
農作業原価		2,348,104	
その他仕入		2,786,053	
期末商品棚卸高		1,826,371	
期末製品棚卸高		9,364,805	119,716,783
売 上 総	利 益		168,530,318
販売費及び一般管理費			197,599,727
営 業 損 失			29,069,409
営業外収益	受取利息	14,222	
	指定管理料（税 抜）	28,571,432	
	雑 収 入	686,325	29,271,979
営業外費用	雑 損 失	19,212	19,212
経 常 利 益			183,358
税引前当期純利益			183,358
法人税、住民税及び事業税			100,700
当 期 純 利 益			82,658

カ. 施設管理収支実績の5年間の推移

科 目	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度
売上高	288,247,101	292,992,172	300,821,717	316,294,119	339,007,845
温泉売上	71,696,382	73,197,750	74,150,230	75,716,072	83,105,559
物販売上	28,733,737	29,006,700	33,550,813	38,018,179	42,481,495
飲食売上	59,841,453	59,760,659	63,674,818	67,495,324	78,860,444
Dバー売上	14,307,836	14,332,077	14,799,101	15,227,522	16,123,434
野外出上	13,126,093	13,188,094	13,042,740	14,559,555	16,210,023
テナント売上	11,486,581	14,334,008	16,390,503	16,629,816	12,660,452
健康づくり売上	6,834,587	6,862,455	6,394,543	8,422,932	9,138,613
農産売上	73,168,591	73,490,571	70,041,567	70,225,829	70,792,238
農作業売上	5,107,428	4,677,967	4,692,189	5,139,124	4,686,372
その他売上	3,944,413	4,141,891	4,085,213	4,859,766	4,949,215
売上原価	119,716,783	123,781,802	128,027,075	132,729,683	139,646,276
期首商品棚卸高	1,150,762	2,347,787	3,881,611	4,018,757	5,214,782
期首製品棚卸高	4,343,467	3,734,162	4,047,618	4,039,142	3,918,030
温泉維持費	10,723,014	9,076,077	9,719,162	9,041,054	9,862,603
物販仕入	18,513,905	18,179,059	21,237,597	23,428,835	26,618,030
飲食仕入	21,180,813	18,963,634	20,715,032	22,317,675	26,613,885
Dバー仕入	5,983,020	5,022,458	5,116,871	5,465,685	5,276,457
野外維持費	762,931	1,070,059	876,938	1,484,540	2,016,881
テナント維持費	8,207,887	10,161,241	11,635,149	11,779,215	8,961,651
健康づくり原価	729,632	796,846	738,250	761,031	1,340,489
農産原価	54,178,371	54,894,656	51,256,586	52,619,001	52,188,553
農作業原価	2,348,104	2,421,490	2,410,727	2,636,316	2,309,396
その他仕入	2,786,053	2,608,562	2,473,483	3,067,661	3,383,418
期末商品棚卸高	1,826,371	1,150,762	2,347,787	3,881,611	4,018,757
期末製品棚卸高	9,364,805	4,343,467	3,734,162	4,047,618	4,039,142
売上総利益	168,530,318	169,210,370	172,794,642	183,564,436	199,361,569
販売費及び一般管理費	197,599,727	199,590,758	200,152,423	214,169,574	225,359,954
営業損失	29,069,409	30,380,388	27,357,781	30,605,138	25,998,385
営業外収益	29,271,979	32,099,626	31,310,466	36,545,169	35,940,818
受取利息	14,222	14,768	17,275	25,125	34,460
指定管理料(税抜)	28,571,432	30,476,192	30,476,192	32,380,956	32,380,956
雑収入	686,325	1,078,666	816,999	4,139,088	3,525,402
補助金	0	530,000	0	0	0
営業外費用	19,212	657,096	0	29,330	12,035
雑損失	19,212	127,096	0	29,330	12,035
市補助金圧縮損	0	530,000	0	0	0
経常利益	183,358	1,062,142	3,952,685	5,910,701	9,930,398
税引前当期純利益	183,358	1,062,142	3,952,685	5,910,701	9,930,398
法人税、住民税、事業税	100,700	281,300	1,021,900	1,465,200	3,019,700
当期純利益	82,658	780,842	2,930,785	4,445,501	6,910,698

キ. 配置人員状況（平成26年12月31日現在）

職員の種別	温 泉						農 業 振興部	まめの 館	合 計
	業 務	温 浴	受 付 物 販	ジューズ バー	飲 食	野 外 管 理			
正 職 員	人 4	人	人	人	人	人	人	人 1	人 5
パ ー ト	4	7	5	3	8	4	5	4	40
アルバイト他		3	2	2	8		4	9	28
嘱託職員	1				1		1		3
合 計	9	10	7	5	17	4	10	14	76

ク. 年度別各施設利用者数状況

年 度	島ヶ原ふれあいの里			
	やぶっちゃんの湯	野良じまん	まめの館	合 計
平成26年度 (H26/12月末現在)	人 97,499	人 52,432	人 22,172	人 172,103
平成25年度	139,174	66,936	28,081	234,191
平成24年度	142,473	67,725	27,858	238,056
平成23年度	146,132	66,497	26,150	238,779
平成22年度	148,961	66,895	27,626	243,482

(4) 社会福祉法人 洗心福祉会（本部所在地：津市本町 26 番 13 号）

きらめき工房いが及びきらめき工房あおやまの利用者状況は、施設利用の態様により差異はあるが、全体とすれば定員を僅かに下回っている。

きらめき工房いが及びきらめき工房あおやまの指定管理業務に係る手続及び会計処理について、関係書類の照合等の結果、適正に執行されており、所管課においても包括協定書等に基づき的確に執行されていると認められる。

【所見等】

社会福祉法人洗心福祉会は保育園などの児童福祉事業、特別養護老人ホームなどの高齢者福祉事業、障害福祉サービス事業等の障がい者福祉事業、診療所などの医療事業などを展開し、県下に 30 以上の事業所を有している。きらめき工房いが及びきらめき工房あおやまにはいわゆる経理担当者を配置してはなく、経理業務は本部で集中して実施しており、事業所毎に支出額が確定しない経費については、洗心福祉会のどの事業所もそれぞれの事業所の従業者数、施設規模等を考慮した按分係数が本部より定められていて、按分係数を用いた資金収支決算書には疑問点等は見当たらず、合理的な運営である。また、各地に点在する通所者が委託業者による運転ルートから外れるときは、職員による送迎が行われていて行き届いた対応である。

【指定管理の概要】

- ア. 指定管理期間 平成 26 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで
 イ. 管理施設名 きらめき工房いが及びきらめき工房あおやま
 ウ. 指定管理料 424,630,000 円以内（包括協定 5 ヶ年）
 84,926,000 円（平成 25 年度協定）
 84,926,000 円（平成 26 年度協定）

エ. 業務の範囲

(1) 入所した者の養護に係る業務

(2) その他本施設の運営に関する業務のうち、市長のみの権限に属する事務を除き、市長が必要と認めた業務

オ. 施設管理収支の状況（平成 25 年度）

科 目	金 額
	円
収入 自立支援費等	1,609,770
就労支援事業活動	7,628,603
その他の事業	86,121,822
(指 定 管 理 料)	(84,926,000)
(利 用 者 負 担 金)	(12,022)
(利 用 者 等 外 給 食)	1,183,800
雑 収 入	7,350
受取利息配当金	1,260
経常収入合計	95,368,805
支出 人 件 費	65,698,342
事 務 費	9,747,642
事 業 費	10,412,879
就労支援事業活動	9,321,694
借入金利息	13,100
経常支出合計	95,193,657
経常活動資金収支差額	175,148
施設整備等収入合計	0
固定資産取得	2,749,038
施設整備等支出合計	2,749,038
施設整備等資金収支差額	△ 2,749,038
借 入 金	2,604,994
財務収入合計	2,604,994
借入金元金償還金	429,347
その他の支出	448,230
財務支出合計	877,577
財務活動資金収支差額	1,727,417
当期資金収支差額合計	△ 846,473

カ. 施設管理収支実績の5年間の推移

科 目	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度
	円	円	円	円	円
収入 自立支援費等	1,609,770	1,780,786	1,618,050	1,720,480	2,256,047
就労支援事業活動	7,628,603	6,411,733	6,224,841	5,981,056	5,980,054
その他の事業	86,121,822	85,541,362	74,189,990	74,039,179	73,205,360
(指定管理料)	(84,926,000)	(84,300,000)	(72,850,000)	(72,850,000)	(72,000,000)
(利用者負担金)	(12,022)	(5,812)	(227,240)	(293,312)	(205,360)
(利用者等外給食)	(1,183,800)	(1,235,550)	(1,112,750)	(895,867)	(1,000,000)
補助金	0	0	1,506,389	632,635	319,179
寄附金	0	30,000	10,000	22,235	23,000
雑収入	7,350	1,849,786	108,730	57,595	87,470
受取利息配当金	1,260	1,949	1,607	1,840	1,650
経理区分間繰入金	0	0	0	0	1,000
経常収入合計	95,368,805	95,615,616	83,659,607	82,455,019	81,873,760
支出 人件費	65,698,342	68,045,223	58,240,355	57,072,603	55,735,450
事務費	9,747,642	5,160,325	4,243,641	4,016,425	4,066,163
事業費	10,412,879	16,655,722	16,645,484	15,970,337	17,580,663
就労支援事業活動	9,321,694	5,897,935	5,681,114	5,239,145	3,894,924
借入金利息	13,100	4,284	0	0	0
雑損失	0	0	0	317,649	1,640
経常支出合計	95,193,657	95,763,489	84,810,594	82,616,160	81,278,840
経常活動資金収支差額	175,148	△ 147,873	△ 1,150,987	△ 161,141	594,920
施設整備等収入合計	0	0	0	0	0
固定資産取得	2,749,038	725,186	190,000	200,000	0
施設整備等支出合計	2,749,038	725,186	190,000	200,000	0
施設整備等資金収支差額	△ 2,749,038	△ 725,186	△ 190,000	△ 200,000	0
借入金	2,604,994	1,044,888	0	0	0
財務収入合計	2,604,994	1,044,888	0	0	0
借入金元金償還金	429,347	96,600	0	0	0
その他の支出	448,230	496,584	453,441	427,836	1,190,520
財務支出合計	877,577	593,184	453,441	427,836	1,190,520
財務活動資金収支差額	1,727,417	451,704	△ 453,441	△ 427,836	△ 1,190,520
当期資金収支差額合計	△ 846,473	△ 421,355	△ 1,794,428	△ 788,977	△ 595,600

キ. 配置人員状況 (平成26年12月31日現在)

職員の種別	きらめき工房 い が	きらめき工房 あおやま	合 計
正 職 員	5人	5人	10人
準 職 員	5		5
パ ー ト	1	1	2
委託職員		1	1
合 計	11	7	18

ク. 年度別各施設利用者数状況（延人数）

年 度	きらめき工房いが		きらめき工房あおやま		合 計
	生活介護	就労継続 支援B型	生活介護	就労継続 支援B型	
平成26年度 (H26/12月末現在)	1,650	1,558	1,120	1,419	5,747
定員数(1日当り)	15	10	6	14	45
現員数(1日当り)	10	10	7	11	38
平成25年度	2,113	2,056	1,429	1,906	7,504
平成24年度	2,372	2,138	1,463	2,234	8,207
平成23年度	4,818		3,322		8,140
平成22年度	4,910		3,285		8,195
平成21年度	4,746		2,766		7,512

(注) 現員数については監査実施日現在の人数。

(5) 公益社団法人 伊賀市シルバー人材センター（事務所所在地：伊賀市西明寺 2782 番地の 92）

放課後児童クラブ ウイングうえの及び中瀬放課後児童クラブ ネバーランドの指定管理業務に係る手続及び会計処理について、関係書類の照合等の結果、適正に執行されており、所管課においても包括協定書等に基づき的確に執行されていると認められる。

また、シルバー人材センター高年齢者就業機会確保事業費補助金に係る手続及び会計処理についても、関係書類の照合等の結果、正確に処理されており、概ね適正に執行されていると認められる。

当センターは高齢者を対象に就労に関する支援を主な業務としており、県下でも活動実績が高い。上記補助金については、制度的には市町村が支援する金額を上限に、国の格付けによる基準額に基づく国からの支援があり、市からの補助金額とほぼ同額の額が国から補助されることから、当該補助金による事業内容、効果を把握する必要がある。

23 ページ【補助金の概要】カ. 補助金交付実績の推移の表のとおり、当センターへの補助金の総額は変わっていないが、その内訳は運営費が減り、代わりに特定目的の補助金額が増加していることから、効率的な運営に努めるほか補助金交付により期待される目標とその達成度を把握して頂きたい。

【所見等】

高年齢者等の雇用の安定等に関する法律に基づき市町村毎に設置されるシルバー人材センターは請負業務と一般労働者派遣事業の 2 種類の業務を行っているが、目下国は派遣業務を強化するように指導していることから、当センターにおいてはより多くの就業先を確保する必要がある。16 名の理事のうち常勤理事は理事長、副理事長、常務理事(事務局担当)の 3 名であり、他は地区の代表者などの非常勤理事であるが、高齢者の職域拡大に向け多数の就業先を確保するためには非常勤理事を含め理事の尽力なくしては成し得ないと考える。理事会においては就業先拡大に向けた取組み状況を検討することにより、当センター挙げての就業先拡大に邁進していただきたい。

[理事会の状況]

役員数：理事 16 名 監事 2 名

報酬等：理事長 10 万円/月

副理事長 5 万円/月

非常勤理事、監事は 5,000 円/理事会毎（市職員は無報酬）

平成 25 年度の理事会開催回数：8 回

【指定管理の概要】

I. 放課後児童クラブ ウイングうえの

ア. 指定管理期間 平成 25 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

イ. 管理施設名 放課後児童クラブ ウイングうえの

ウ. 指定管理料 11,295,000 円以内（包括協定 5 ヶ年）

2,258,500 円（平成 25 年度協定）

2,248,500 円（平成 26 年度協定）

エ. 業務の範囲

(1) 児童クラブの利用に関する業務

(2) 児童クラブの利用に係る料金の徴収に関する業務

(3) 管理施設及び設備等の維持管理に関する業務

(4) その他、市長又は指定管理者が必要と認める業務

オ. 施設管理収支の状況（平成 25 年度）

科 目	金 額
	円
収入 指定管理料	2,258,500
利用料収入	1,931,950
雑収入	54,796
収入合計	4,245,246
支出 配分金	4,092,324
消耗品・備品費	77,083
光熱水費	525,623
構内整備費	112,874
委託料	41,490
通信運搬費	35,266
修繕料	18,375
雑費	2,835
支出合計	4,905,870
収支差額	△ 660,624

カ. 施設管理収支実績の 5 年間の推移

科 目	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度
	円	円	円	円	円
収入 指定管理料	2,258,500	2,159,500	2,525,070	2,299,335	2,367,635
利用料収入	1,931,950	1,805,450	2,140,000	2,869,900	2,441,450
雑収入	54,796	17,880	493	15,898	14,761
収入合計	4,245,246	3,982,830	4,665,563	5,185,133	4,823,846
支出 配分金	4,092,324	3,745,374	4,151,616	3,849,935	3,587,374
消耗品・備品費	77,083	142,049	263,900	206,341	394,925
光熱水費	525,623	360,263	361,713	277,421	277,351
構内整備費	112,874	328,498	206,818	0	0
委託料	41,490	58,125	43,775	83,355	43,130
通信運搬費	35,266	35,581	37,209	33,318	37,241
傷害保険料	0	52,000	52,850	74,000	78,000
修繕料	18,375	19,000	70,000	94,500	97,735
雑費	2,835	0	0	0	5,985
会議費	0	87,910	46,461	14,217	40,471
支出合計	4,905,870	4,828,800	5,234,342	4,633,087	4,562,212
収支差額	△ 660,624	△ 845,970	△ 568,779	552,046	261,634

キ. 配置人員状況（平成 26 年 12 月 31 日現在）

職員の種別	ウィングうえの
委託職員	10人

ク. 年度別施設利用児童数状況（延人数）

年 度	ウィングうえの
平成26年度 (H26/12月末現在)	276人
平成25年度	215
平成24年度	244
平成23年度	242
平成22年度	324

II. 中瀬放課後児童クラブ ネバーランド

ア. 指定管理期間 平成 25 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

イ. 管理施設名 中瀬放課後児童クラブ ネバーランド

ウ. 指定管理料 13,425,000 円以内（包括協定 5 ヵ年）

2,685,000 円（平成 25 年度協定）

2,625,000 円（平成 26 年度協定）

エ. 業務の範囲

(1) 児童クラブの利用に関する業務

(2) 児童クラブの利用に係る料金の徴収に関する業務

(3) 管理施設及び設備等の維持管理に関する業務

(4) その他、市長又は指定管理者が必要と認める業務

オ. 施設管理収支の状況（平成 25 年度）

科 目	金 額
収入 指定管理料	2,685,000
利用料収入	904,000
雑収入	610
収入合計	3,589,610
支出 配分金	3,063,550
消耗品・備品費	498,165
光熱水費	188,443
くみとり料	21,000
委託料	82,800
通信運搬費	42,603
傷害保険料	57,350
修繕料	3,675
雑費	11,355
会議費	156,280
支出合計	4,125,221
収支差額	△ 535,611

カ. 施設管理収支実績の5年間の推移

科 目	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度
収入 指定管理料	2,685,000	2,634,500	2,314,550	2,359,540	2,559,990
利用料収入	904,000	1,141,350	1,741,450	830,250	1,275,150
雑収入	610	1,490	11,815	4,186	17,494
収入合計	3,589,610	3,777,340	4,067,815	3,193,976	3,852,634
支出 配分金	3,063,550	3,688,522	2,532,620	2,471,360	2,443,057
消耗品・備品費	498,165	690,722	356,962	283,840	81,614
光熱水費	188,443	85,402	73,608	60,000	66,615
くみとり料	21,000	0	0	0	0
委託料	82,800	48,569	3,465	0	0
通信運搬費	42,603	39,033	36,511	29,942	35,815
傷害保険料	57,350	46,000	36,000	54,000	42,000
修繕料	3,675	0	70,665	7,350	13,000
雑費	11,355	0	5,670	0	2,800
会議費	156,280	100,551	88,421	8,672	71,395
支出合計	4,125,221	4,698,799	3,203,922	2,915,164	2,756,296
収支差額	△ 535,611	△ 921,459	863,893	278,812	1,096,338

キ. 配置人員状況（平成26年12月31日現在）

職員の種別	ネバーランド
委託職員	11人

ク. 年度別施設利用児童数状況（延人数）

年 度	ネバーランド
平成26年度 (H26/12月末現在)	187人
平成25年度	154
平成24年度	158
平成23年度	239
平成22年度	240

【補助金の概要】

- ア. 補助金名称 シルバー人材センター高年齢者就業機会確保事業費補助金
- イ. 支出の根拠 高年齢者等の雇用の安定に関する法律、産業振興部関係補助金等交付要綱
- ウ. 交付目的 定年退職後等における就業機会の増大と福祉の増進を図るとともに高年齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりと地域密着型生活支援事業の推進と拡大を図る。
- エ. 積算の基礎 シルバー人材センターの運営に要する経費
 シルバー人材センターが実施する基盤拡大を推進する事業に対する経費
 （※25年度は機能強化推進事業）
 シルバー人材センターが実施する企画提案方式事業に対する経費
 （地域高齢者サポート事業（生活支援と福祉リサイクル事業））

オ. 交付状況

平成25年度	金額	備考
	円	
補助金交付申請	10,900,000	25/04/01申請
補助金交付決定	10,900,000	25/04/01通知
補助金概算払申請	6,000,000	25/08/12申請
補助金概算払い(1回目)	6,000,000	25/09/05支払
補助金概算払申請	4,900,000	26/01/08申請
補助金概算払い(2回目)	4,900,000	26/01/31支払
補助事業実績報告	10,900,000	26/03/31報告
補助金交付確定	10,900,000	26/03/31通知

平成26年度(12月31日現在)	金額	備考
	円	
補助金交付申請	10,900,000	26/04/01申請
補助金交付決定	10,900,000	26/04/01通知
補助金概算払申請	6,000,000	26/07/14申請
補助金概算払い(1回目)	6,000,000	26/08/05支払

カ. 補助金交付実績の推移

年度	補助金額	対前年度 増減額	対前年度 増減率	補助内容の内訳
	円	円	%	円
平成26年度	(10,900,000)	0	0.0	運営費:7,600,000 シルバー人材センター基盤拡大事業費:1,800,000 企画提案方式事業費:1,500,000
平成25年度	10,900,000	0	0.0	運営費:7,900,000 シルバー人材センター機能強化推進事業費:1,500,000 企画提案方式事業費:1,500,000
平成24年度	10,900,000	0	0.0	運営費:9,400,000 企画提案方式事業費:1,500,000
平成23年度	10,900,000	900,000	9.0	運営費:9,400,000 企画提案方式事業費:1,500,000
平成22年度	10,000,000	△ 4,500,000	△ 31.0	運営費:8,500,000 企画提案方式事業費:1,500,000

※平成26年度の補助金額は交付実績額ではなく交付決定額を記載